

依知小だより

平成30年度
6月号
厚木市依知小学校
発行責任者
荻野 浩文



～学ぶ楽しさ、わかる喜び～



校長 荻野 浩文

新緑が目眩しく輝き、夏の訪れを感じる季節となりました。6月は梅雨の時期。梅雨時は、曇りや雨の日が多く、湿度も高くじめじめとして気分的にはすっきりしない日も多くなります。体調管理が難しかったり、熱中症や食中毒などに気をつけたりしなければなりません。また厚木市内や、近隣の市では、季節外れ？のインフルエンザも報告されています。子どもたちが毎日元気に登校できますよう、ご家庭でも子どもたちの体調管理にご配慮いただきますようお願いいたします。

さて、本校では今年度、「わかる」「できる」を積み重ねる授業づくりの研究に取り組んでいきます。「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」が実感できれば、自ずと学習意欲も向上します。学習意欲が向上すれば、知的好奇心も高まり学力の向上が期待できます。日々の小さな努力の積み重ねが、やがて「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」となり生きる力を育んでくれます。スモールステップを大切にしたいものです。また、学校生活の中で共に学ぶ仲間が、「認め合い・支え合い・励まし合える関係」を深めることにより、「学びやすい学習環境のある楽しい学校」になると思います。小学生時代に様々な体験を積んで、「知・徳・体」のバランスのとれた自立した夢多き人間に成長して欲しいと願っています。



小中合同引き渡し訓練



5月16日(水) 依知地区小中6校合同の引き渡し訓練がありました。厚木市では、小学校は震度5弱、中学校は震度5強の大きな地震が起こった場合、子どもたちを学校に留め置き、保護者へ確実に引き渡すことになっています。

今年度は、校庭が使えない状況を想定して、各教室での引き渡しを行いました。保護者の皆様ご協力ありがとうございました。



避難の合言葉 「おかしもち」 おさない、かけない、しゃべらない、もどらない、ちかづかない

「自転車に乗る時はヘルメット！出かける時は防犯ブザー！」ご協力ください。

依知小フェスティバル「2018」 教頭 堀江 理佐子

6月1日(金)に、今年も児童会の一大イベント「依知フェス」が「えがお花さく依知小まつり 天までとどけ！依知のゆうじょう」のスローガンのもと行われました。5月の連休明けから実行委員会が立ち上がり、準備を進めてきました。スローガン決め、使用教室等の調整、店の紹介文まとめ、CM動画の製作、保護者向けおたよりやスタンプラリーカード作り、開閉会式の運営と、たくさんの仕事を児童会のメンバーを中心にやり遂げました。

2年生以上のクラスは、お店を出すために、クラスでの話し合いをし、計画を立て、準備をしてこの日を迎えました。当日は、どの子どももみんな自分の役割を果たすべく、目をキラキラ輝かせて頑張っていました。1年生もずっとお客さんとしてお店を回りましたが、ウサギやウルトラマン、アンパンマンの冠を頭に載せて、とてもかわいいと評判でした。保護者のみなさんにも多数来校いただき、大成功の依知フェスとなりました。



第1回学校運営協議会議

依知フェスと同日の6月1日(金)に、今年度1回目の学校運営協議会を開きました。昨年10月に立ち上がった依知小学校学校運営協議会は、学校の職員6名を含めた15名の委員により構成され、学校運営に参画し、地域の実情を踏まえた学校づくりを目指すものです。今回は全体会での組織の確認と平成30年度学校経営方針の承認のあと、「学力向上部」「健康・安全・支援部」「地域連携・教育課程部」のグループに分かれて今年度の取組について話し合いました。まだまだ何ができるか模索中ではありますが、これまで依知小で活躍いただいたボランティアグループを活用させていただくなど、アイデア次第で、活動が広がることと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

読書旬間 6月11日(月)～22日(金)



今年も梅雨の時期に合わせて、11日から読書旬間が始まります。本に親しみ、本を読んだり聞いたりして、知性と心豊かな人間性が子どもたちに育ってくれることを願っています。

～取り組みの内容～

- 図書委員会・・・本の貸し出し、昼の放送、本の紹介、しおりのプレゼント
- 雨の日ボランティア・・・本の読み聞かせ、かるた、折り紙教室など
- 個人での取り組み・・・家族読書、読書通帳

☆「おはなしポケット」のみなさんによる月曜日の朝の読み聞かせは、通年行っています。